

区分・種別	重要文化財(工芸品)		
名 称	しゃくどうつくりたち 赤銅造太刀 1口 銘 宗延作		
所 在 地	今治市大三島町宮浦		
所 有 者	大山祇神社	管 理 団 体	
指定年月日	明治34年3月27日		
解 説	この拵は、総長115.0cm、柄と鞘を黒漆塗りの鮫皮で包み、牡丹文の高彫を施した山金（赤銅は疑わしい）の金具をつけている。鐔は練金を重ねた木瓜形のものに、金銅の覆輪をかけている。この拵は南北朝時代のものとみられている。 なお、刀身は、長さ84.6cm、鑄造、庵棟、銘は「宗延作」とあり、鎌倉時代の作である。		

